

ポンタのお手紙



<ミニ・コラム>

学生時代、とある日の朝に何気なく大型ゴミ置き場に行くと、ボロボロに汚れているクラシックギターが無造作に捨てられていました。私は家に持ち帰り、数時間かけて汚れを落としましたが、残念ながら楽器としての機能は復活させることは出来ませんでした。何かに使えれば・・・と思い10年ほど押し入れの中に入れていましたが、今年、ギター教室（箕面教室）の前に飾る事にしました。

一人でも多くの方にギターの魅力を知って頂けたらと切に願います。

西尾純平

2011年5月号
vol.2

お問い合わせ

072-727-6699

(西尾純平)

ご意見、ご感想
等、お待ちしております。

ポンタのお友達

それでは、第2回目のニュースレターですが、

箕面教室に通っている藤原さんご夫妻にインタビューしました。



Q1 ギターを習おうと思ったきっかけは何ですか？

若い頃買ったギターを弾っていたから。

Q2 ギターを習って良かったことは何ですか？

音楽の楽しさを知りました。

Q3 先生はどんな感じの人ですか？

いつも優しい方です。

Q4 これからギターをはじめたいなあ〜と思っている

人に何かアドバイスをお願いします。

無理せずにマイペースで楽しめればいいと思います。

ポンタのおはなし



中に入ると一人の男の人がギターを弾いていました。

♪♪♪～名曲「禁じられた遊び」です。ポンタは思わず聴き入ってしまいました。ポンタは勇気を出して男の人にしゃべりかけました。

「こんにちは！ぼくポンタと言います。箕面の山奥からきました」

すると男の人は「僕はギターの先生で西尾といいます。よろしくね」

ポンタは西尾せんせいにギターをならうことにしました・・・(つづく・・・)

<編集後記>

5月になります。新しい学校やクラス、新しい職場になられた方もおられると思います。

環境が変わっても「ギターは友達」を合言葉に、今日もギターを弾きましょう！